

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川 昌一 (林 任輝)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業 種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費 <small>(内用地補償費)</small>	億円
		通常砂防事業 <small>いしたに</small> 石谷川	朝来郡生野町 <small>まるやま</small> 円山		約2.0 (約6百万円)
所在地				着工予定年度	完成予定年度
朝来郡 生野町 円山				H14年度	H16年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まっているため、堰堤工を設置することにより、地域住民の人命・財産を保全する。	・砂防堰堤工 2基 { ・コンクリートスリット堰堤 (H=10.0m, L=40m) ・不透過型堰堤 (H=10.0m, L=55m)

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石谷川は土石流危険渓流である。</li> <li>・平成10年10月の豪雨により流域の荒廃が進んでいるが、砂防設備は未設置である。</li> <li>・保全対象：人家＝6戸、公共施設＝公民館、町道</li> <li>・生活道路である町道が被災すると一時的に地域が分断される可能性がある。</li> </ul>
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防堰堤工事により土砂災害の危険性が軽減され下流域の有効な土地利用が図れるようになる。</li> </ul>
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堰堤工の設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより安全で快適な生活空間を提供する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの事業化への要望が強い。</li> <li>・過疎対策法対象町、豪雪地帯対策特別指定地域に該当し、砂防堰堤工の整備により地域間格差の是正に寄与する。</li> </ul>
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人命及び財産(人家6戸)及び公民館、町道が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。</li> </ul>
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。</li> <li>・透過型堰堤(スリット)を採用することにより、渓流の連続性を確保して生態系の保全にも努める。</li> </ul>
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成10年10月の豪雨による流域内の渓流に浸食及び崩壊が起こっており、荒廃が10%を越えている。</li> <li>・流域の荒廃状況から土砂災害の危険性も高まっており、円山地区の人命及び公共施設の保全のため緊急な対策を必要とする。</li> </ul>

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
-------	------	------	---------------------